

SANSHIN GROUP

Monthly Report on the CSR

Apr.2018



INDEX

1. サンシングループの経営理念とCSR
2. 管理会計をもちいた経営戦略
3. TOP MESSAGE
4. グループ社員による今月のつぶやき
5. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
6. サンシングループの企業行動基準
7. 未来形から問題を解決するソウレンホウ
8. CSR Report (品質)
9. CSR Report (環境)
10. CSR Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers

We're loved by our customers

*Always be a Virtuous **Shonin***

Virtue as a Shonin

It is important for us to have Virtue as a *Shonin* in order to secure our customers' approval and support at all times.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステークホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

管理会計をもちいた経営戦略



TOP MESSAGE

蛇口をひねれば当たり前のように水が出る。ただ、今や日本でも飲料水は“買う”時代になっている。一昔前は裏山に流れる清水を手ですくい飲み、蛇口から出る水は直接ガブ飲みしていたものだが。。。近代化の進展とともに進行した水質汚染問題は日本とて対岸の火事ではないが、先日パキスタンにおける水危機に関する記事を目にした。国連（UN）やパキスタン当局によると、同国全土における疾病や死亡の30～40%は、劣悪な水質に関連したものとなっているという。発展途上国が故に水関連のインフラ整備が遅れていることは明白な事実であろう。また、公的機関の予測によると、人口が1960年当時の5倍にあたる約2億700万人まで増加した同国では、2025年までに水源が枯渇する恐れもあり「絶対的な水不足」に直面することも考えられるという。日本の関心と技術がこのような問題に向かい解決への糸口となることを切に願う。

SANSHIN DENKI COO・CFO
SHIN KOWA/CSI COO
加来 孝

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

発電量に占める水力発電の割合についてのランキングです（世界34の国と地域）。日本の発電量に占める水力発電の割合は、7.58%で順位は17位。1位はノルウェーの96.63%、2位はアイスランドの70.30%、3位はオーストリアの61.35%です。上位の国々はエコエネルギーへの取り組みが盛んで、環境に対する意識も高いことが伺えます。我が国も見習わなければ…。(Y.Y.)

SANSHINCentre

リンナイが米国でガス給湯器を生産の記事を読みました。総額約90億円を投じて、米国(ジョージア州グリフィン市)で、家庭用ガス瞬間式給湯器生産を開始する。リンナイとして「2020年までに商品使用時のCO₂削減貢献量を160万トンにする」を環境中期目標に掲げられている中、日本だけでなく海外での展開についても注視していきたいと思えます。(M.M.)

CSI

CSIでは毎年環境保護を目的に植林を行っております。今年も行う予定ですが、まず場所と時期の選定（どこの場所が必要とされ、空いているか）の確認作業からおこないます。昨年は比較的近い場所で行う事が出来ましたが、今年は少し距離が離れている場所になりそうです。(K.S.)

SC2

先日、エコステージの定期審査が実施されました。これまでと書式が変更になったものが多く準備が大変でしたが、形式的な「紙・ごみ・電気」から、より経営の本質に近づこうとしているのだということも感じられました。(M.I.)

SANSHINWest

今年は桜の開花が早く見頃も短かったですね。近い将来温暖化が原因で、四季折々の景色が楽しめなくなるのはとても残念に思います。そうならないようにエアコンの温度設定、節電、節水、裏紙使用など、再度日々の生活の見直しが必要だと感じました。(F.H.)

SHINKOWA

スーパーマーケットで購入した飲み物の紙パックや食品トレー等の資源ゴミを分別して、購入先の資源回収箱に持って行く事を実施をしています。回収箱、特にペットボトルは何時も満杯になるほど回収されており、ゴミではなく資源として利用する事が周知されています。私も引き続き資源を大切にすることを実行して行きます。(M.N.)

SANSHIN HongKong

Spring is coming that we will buy new clothing for new season, before that we have to considering what we really need, or we can upcycling the old clothing to give your old clothing a new life. (V.K.)

for more details please check with below web site:

<https://thesewingloftblog.com/100-ways-to-upcycle-your-clothing/>

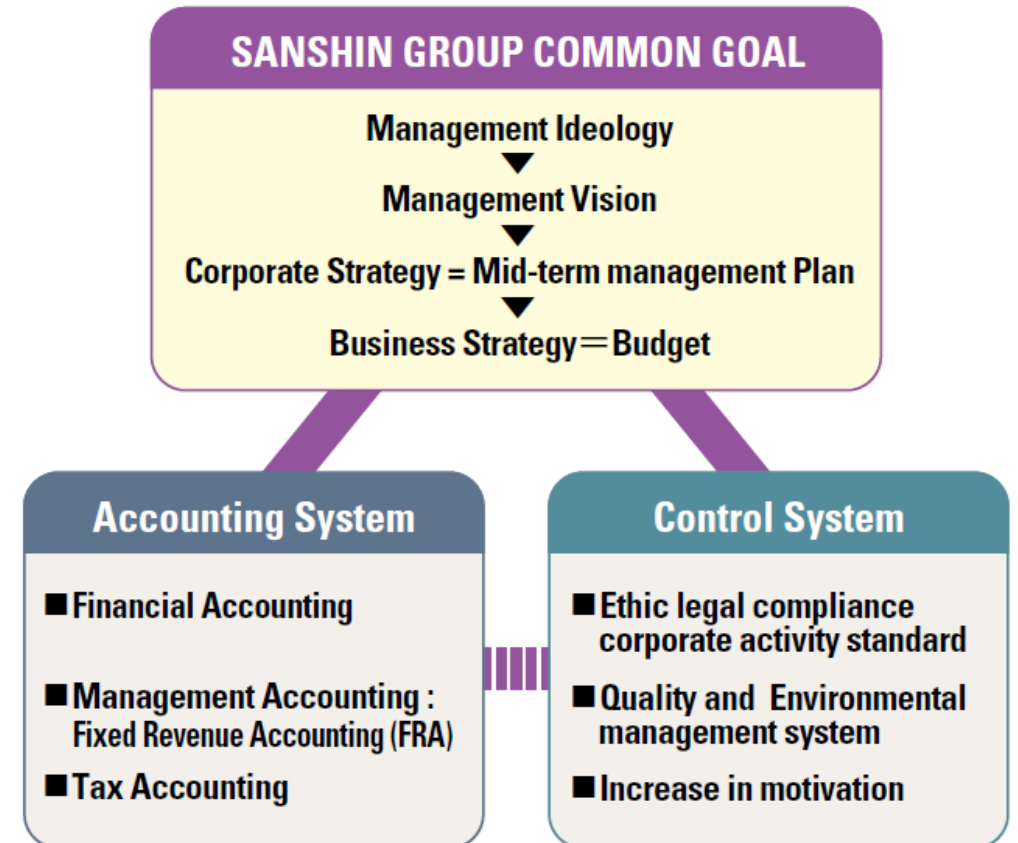
STH

人工香料たっぷりの柔軟剤が流行しています。あの香りはスズメバチの攻撃性を高めますが、なんと洗剤に含まれる「蛍光増白剤」にも同じ働きがあるそうです。皆さんは普段どんな洗剤を使っていますか？環境に優しい洗剤は自分の身を守るものでもあるのですね。(M.I.)

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



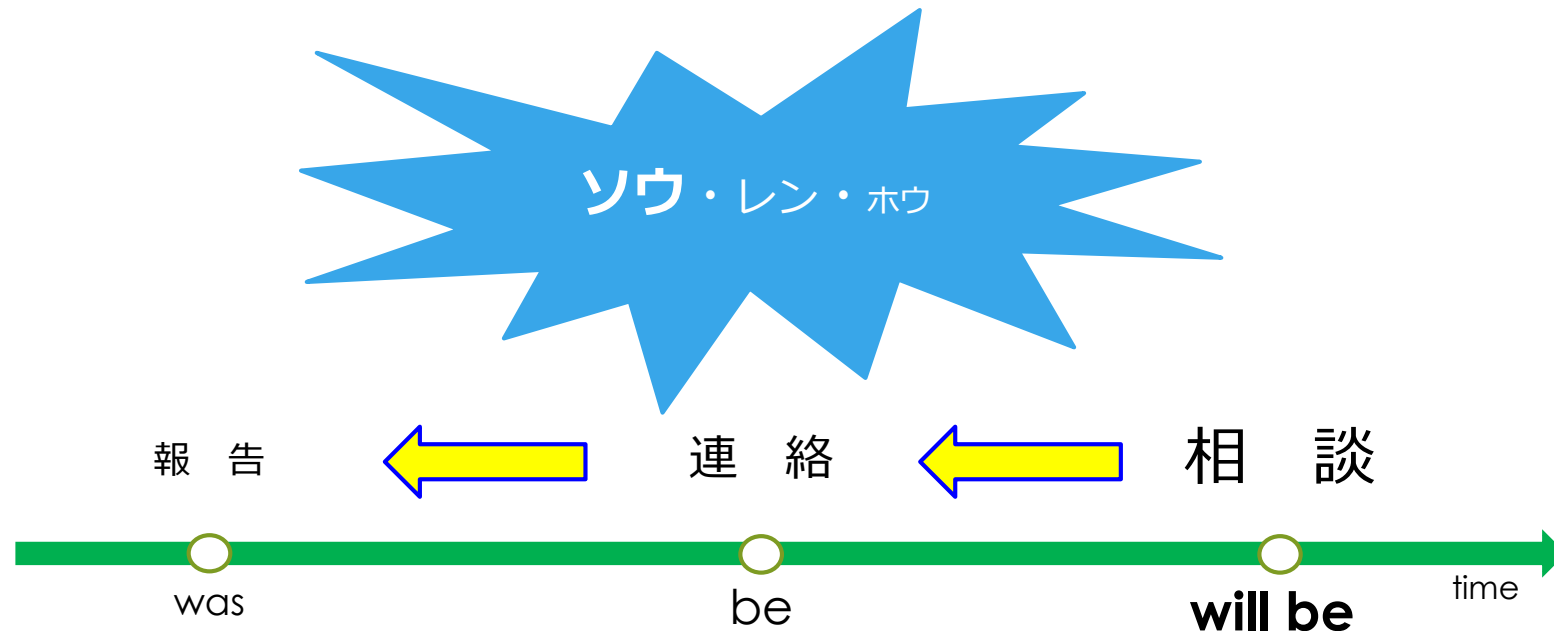
サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



CSR Report (品質)

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

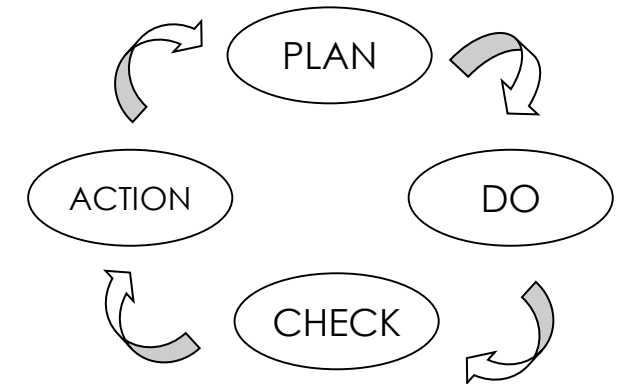
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

TOPICS

トラブルを乗り越える「3C」とは？

仕事の成果をあげるためには、可能な限りリスクを少なくすることが先決です。そして、リスクマネジメント・危機管理を徹底したうえで、仕事のパフォーマンスを上げる工夫こそが、結果的に確実にいい成果につながります。

■ 決断に迷ったら「人に嫌われる」勇気を持つ

トラブルや不測の事態に遭遇したら、トラブルの影響を最低限に抑える決断をすることが大切である。もしもこの決断に迷ったら、**「みんなから嫌われる決断をする」**勇気を持つことが大切だということです。

折角苦労して積み上げてきた物を捨てるしか手段がなかったり、自分たちの製品の価値を損なう決断を迫られることもあります。

そんなとき「みんなによく思われたい、好かれたい」という気持ちで決断してしまうと、ときとして大きなトラブルにつながることもあります。それを防ぐには、**「何が一番大切か」**を常に把握して業務ができる組織を構築していくことが大切である。

「みんなから嫌われる決断をする」とは、**「非常時には完璧を目指さない」**ということでもある。異常事態やトラブル時には、「最悪の事態を回避する」という一点に絞った対処が必要である。そういう場合は完璧な対処などありえず、あれこれ考えているのは状況が悪化するばかりなので、素早い決断が必要となるわけです。

■ リスク管理は「準備」と「対応」

トラブルに直面したとき、その状況を一刻も早く脱するために必要なのは、冷静に対応すること。事前に「こんなこともあるかもしれない」、「あんなことも起こるかもしれない」と、あらゆる方向からトラブルや不測の事態を想定し、十分に準備しておくこと。

リスク管理の鉄則は**「準備」と「対応」**すること。考え得る事態まで想定しておけば、いざというとき「大丈夫」という確信を持つ事ができ、トラブルと向き合うことができるわけです。

「準備」と「心構え」をしつつ、なにが起こっても冷静に対処すること。そして「あつてはならない」ではなく、「ありうる」を前提に準備する。そうしてこそ、堅実な危機管理ができます。

TOPICS

トラブルを乗り越える「3C」とは？

■トラブルを乗り越える「3C」とは？

トラブルを乗り越えるために必要なものとして、「コントロール」「クルー・リソースマネジメント」「コミュニケーション」からなる「**3つのC**」があるそうです。

まず注目すべきは**自己コントロール**。トラブルを乗り越えるにはさまざまな要素をコントロールすることが必要ですが、トラブルが起きたらあれこれ考える前に、なによりもまず自己コントロールをすべきだということです。そしてトラブルが起こったときにはとにかく冷静に対応できるように自分を制御すること。慌てたり、焦ったり、悲観的になってもなんの解決にもならないからです。

クルー・リソースマネジメントとは、「クルー＝乗員（チームメンバー）」の「リソース＝人的資源」を確認し有効に活用すること。チームメンバーの能力はもちろんのこと、その他、情報や機械・危機、ツールといった資源をすべて使って、最悪の事態を回避するという発想です。

コミュニケーションとはいうまでもなく、メンバー同士の交流を円滑にし、チームの血流をさかんにさせること。トラブルに陥っているときだからこそ、「いま、なにをすべきか」をチームメンバーと共有する必要があるということです。それぞれの役割がきちんとなされているかを互いに確認しあい、コミュニケーションをとることが大切であるわけです。いざというときだけコミュニケーションを活発にしようとしても、それは無理があり、役立つのは日ごろのコミュニケーションなので、メンバー全員がなんでも積極的に口に出せるような雰囲気づくりをしておくことが重要である。互いの役割を十分に理解し、トラブル時は声に出して確認することを習慣づけておくことが肝心だということです。

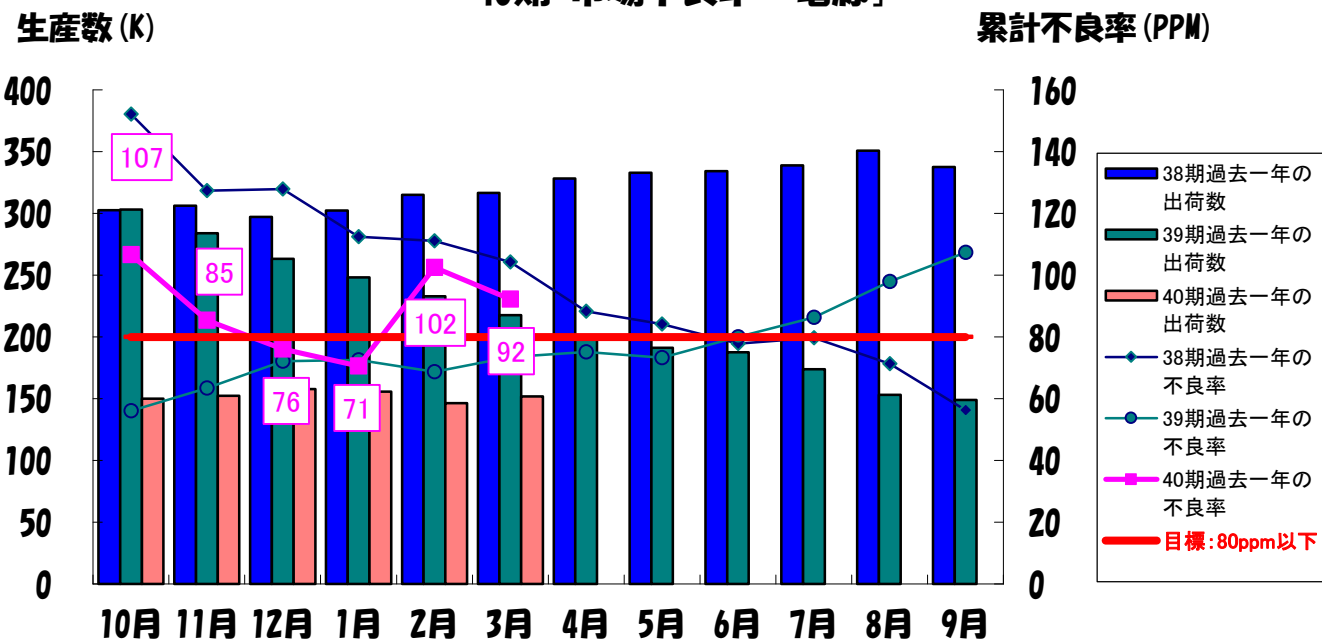
品質状況

納入不良率 目標.....80ppm

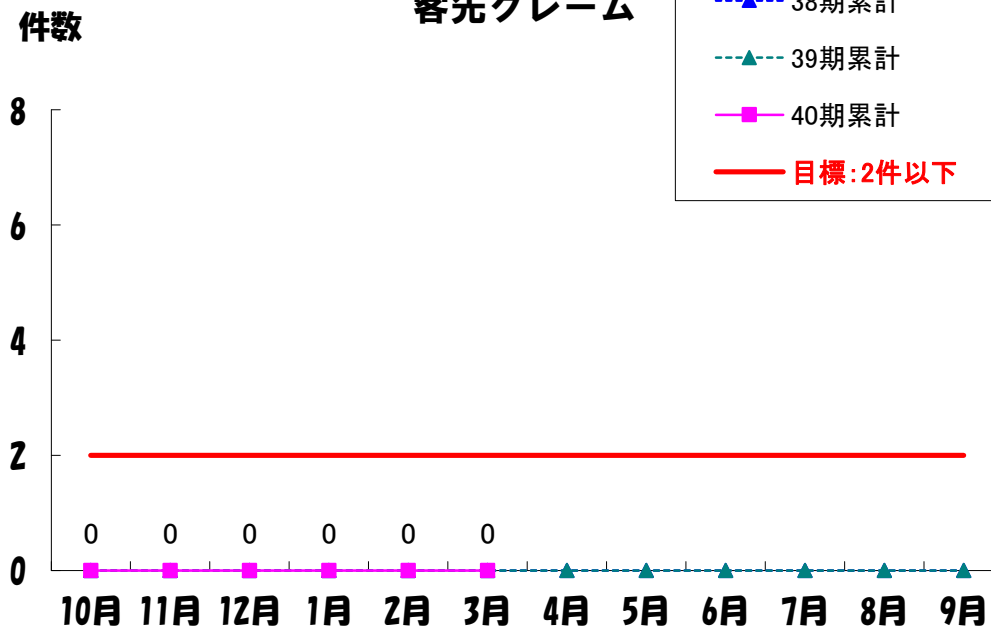
40期の累計不良率は、92ppm です。

市場不良累計(過去1年分) : 14件 客先クレーム : 0件

40期 市場不良率「電源」



客先クレーム



CSR Report (環境)

サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



活動報告

- ①環境への取り組み
- ②TOPICS
- ③廃棄物排出量
- ④コピー用紙使用量
- ⑤電力使用量
- ⑥切手・ペットボトルキャップ回収

環境への取り組み

- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



TOPICS

□ISO14001移行審査が行われました（SSD/SKW）

4月24日、25日の2日間でISO14001：2015版への移行審査が行われました（SSD本社/関西、SKW）。今回の改訂のポイントの一つとしてまず挙げられるのは、マネジメントシステム規格の共通的な構造を採用したことです。今回の改訂では、複数のマネジメントシステム規格を同時利用する際の利便性を高めるため、ISO 9001、ISO 14001の両規格に共通の規格構造、要求事項、用語・定義がベースとして用いられています。

■ 審査結果

不適合...0件

軽微な不適合...1件

改善提言...3件

という結果となりました。

軽微な不適合で指摘されたことは、水銀使用製品産業廃棄物の措置について（2017年8月発効）の廃棄プロセスが法規制順守項目に記載が無かったというものでした。本指摘事項については是正処置を行い（分別及び置場の確保）、新規格への移行及び認証の継続が認められることとなります。

今回指摘を受けた水銀使用製品産業廃棄物の措置については新法となりますので、次のページで紹介致します。

TOPICS

□水銀に関する水俣条約

石炭利用などによる人為的な水銀排出が、大気や水、生物中の水銀濃度を高めている状況を踏まえ、地球規模での水銀対策の必要性が認識される中、「水銀及び水銀化合物の人為的な排出から人の健康及び環境を保護すること」を目的とした「水銀に関する水俣条約」が2013年10月に採択されました。

水俣条約は、先進国と途上国が協力して、水銀の供給、使用、排出、廃棄等の各段階で総合的な対策に世界的に取り組むことにより、水銀の人為的な排出を削減し、地球的規模の水銀汚染の防止を目指すものです。我が国は2016年2月に締結しました。水俣条約は、2017年8月16日に発効します。

☐平成29年10月1日以降以下の廃棄物について、新たな対応が必要になります

1.水銀使用製品産業廃棄物

水銀を使用した製品が産業廃棄物となったもの。（判別ができない一部の製品を除きます）

例：一部の電池、蛍光灯、電気制御用のスイッチ及びリレー、水銀体温計、水銀式血圧計等



TOPICS

次の①～③の製品が産業廃棄物となったものが水銀使用製品産業廃棄物です。

① 新用途水銀使用製品の製造等に関する命令（平成27年内閣府、総務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省令第2号）第2条第1号又は第3号に該当する水銀使用製品のうち、①表A,Bの製品。

② ①の製品を材料又は部品として用いて製造される組込製品（①の製品名の後に※印がある製品を材料又は部品として用いて製造される組込製品及び顔料が塗布された製品を除く。）

③ ①、②のほか、水銀又はその化合物の使用に関する表示がされている水銀使用製品

表A. ① 水銀使用の表示の有無によらず対象となる製品

製品	判別方法	水銀回収義務	製品	判別方法	水銀回収義務
一次電池					
水銀電池	品番が「NR」「MR」で始まるもの。		ボイラ(二流体サイクルに用いられるものに限る)、水銀抵抗原器、周波数標準機(※)	特殊品のため水銀含有は自明。	
空気重鉛電池	品番が「PR」で始まるもの・空気穴が開いているもので、且つ国内メーカーのものであれば、水銀が使用されていると考えられる。		灯台の回転装置、水銀トリム・ヒール調整装置、差圧式流量計、傾斜計	特殊品のため水銀含有は自明。	○
蛍光灯(※)			参照電極	使用目的から水銀含有は自明。	
直管形、環形、角形、コンパクト形	〈品番が「F」で始まるものを含むすべてのもの〉		医薬品		
電球形蛍光灯	〈品番が「EF」で始まるものを含むすべてのもの〉		チメロサルを含む医薬品	添付文書に記載。	
無電極、冷陰極、外部電極	日本照明工業会「事業者向け水銀使用ランプの分別・回収及び排出について(※)」を参照。		マーキョクロムを含む医薬品	有効成分の表示あり。名称からも判別可能。	
HIDランプ(※)、放電ランプ(※)	日本照明工業会「事業者向け水銀使用ランプの分別・回収及び排出について(※)」を参照。		塩化第二水銀を含む医薬品	成分表示、名称、又は用途から判別可能。	
農薬	包装等に成分の表示あり。昭和48年以降は使用禁止。		水銀等の製剤	審判法に基づき包装等に成分の表示あり。	
気圧計、湿度計、ガラス製温度計、水銀体温計、水銀式血圧計、握力計	目視で金属水銀の封入が確認可能。	○			
液柱形圧力計、弾性圧力計(※)E2P、圧力伝送器(※)E2P、真空計(※)、水銀充填圧力式温度計(※)	目盛板又は銘板で情報提供されている例が多い。その他説明書、カタログ、メーカーHPで確認可能。	○	表B. 水銀が目視で確認できる場合に対象となる製品		
温度定点セル	説明書等の記載を参照。		製品	判別方法	水銀回収義務
顔料	名称(水銀朱、辰砂)から判別可能。		スイッチ及びリレー(※)	目視で金属水銀の封入が確認可能なものがある。	○

TOPICS

☐水銀使用製品産業廃棄物に関する新たな措置

項目	措置
保管	他の物と混合するおそれのないように仕切りを設ける等の措置をとること。
処理の委託	・「水銀使用製品産業廃棄物」の収集運搬又は処分の許可を受けた事業者へ委託すること。 ・水銀回収が義務付けられているものの処理を委託する場合は、水銀回収が可能な事業者へ委託すること。
収集・運搬	破砕することのないよう、また、他の物と混合するおそれのないように区分して収集・運搬すること。
処分・再生	・水銀又はその化合物が大気中に飛散しないように必要な措置をとること。 ・水銀回収の対象となる水銀使用製品産業廃棄物については、ばい焼設備によるばい焼、又は水銀の大気飛散防止措置をとった上で、水銀を分離する方法により、水銀を回収すること。 ・安定型最終処分場への埋立は行わないこと。

2.水銀含有ばいじん等（産業廃棄物）、水銀を含む特別管理産業廃棄物

水銀又はその化合物に汚染されたものが廃棄物となったものが水銀汚染物ですが、そのうち、特別管理産業廃棄物に該当しない廃棄物で、次の条件に該当するものが水銀含有ばいじん等として扱われます。また、水銀を一定以上含む水銀含有ばいじん等は、その処分・再生時に水銀回収が義務付けられています。

廃棄物の種類	水銀含有ばいじん等の対象	水銀回収義務の対象
燃え殻、鉱さい、ばいじん、汚泥	水銀 ^注 を15mg/kgを超えて含有するもの	水銀 ^注 を1,000mg/kg以上含有するもの
廃酸・廃アルカリ	水銀 ^注 を15mg/Lを超えて含有するもの	水銀 ^注 を1,000mg/L以上含有するもの

注 水銀化合物に含まれる水銀を含む。

TOPICS

☑水銀含有ばいじん等に関する新たな措置

項目	必要な措置
処理の委託	・「水銀含有ばいじん等」の収集運搬又は処分の許可を受けた事業者に委託すること。 ・水銀回収が義務付けられているものの処理を委託する場合は、水銀回収が可能な業者に委託すること。
処分・再生	・水銀又はその化合物が大気中に飛散しないように必要な措置をとること。 ・水銀回収の対象となる水銀含有ばいじん等については、ばい焼設備によりばい焼、又はその他の加熱工程により水銀を回収すること。

☑水銀を含む特別管理産業廃棄物の対象

水銀汚染物のうち、次の条件に該当するものは、引き続き特別管理産業廃棄物として処理してください。今回、水銀を一定以上含む特別管理産業廃棄物は、その処分・再生時に水銀回収が義務付けられます。

廃棄物の種類	特別管理産業廃棄物の対象	水銀回収義務の対象
鉍さい、ばいじん、汚泥	特定施設 ^{注1} から排出されるもので、水銀の溶出量が0.005mg/Lを超えるもの	水銀 ^{注2} を1,000mg/kg以上含有するもの
廃酸・廃アルカリ	特定施設 ^{注1} から排出されるもので、水銀の含有量が0.05mg/Lを超えるもの	水銀 ^{注2} を1,000mg/L以上含有するもの

注1 特定施設については、「水銀廃棄物ガイドライン」(表4.1.1 特別管理産業廃棄物の特定施設)をご覧ください。

注2 水銀化合物に含まれる水銀を含む。

TOPICS

☑水銀回収義務の対象となる特別管理産業廃棄物に関する新たな措置

水銀回収義務の対象となる特別管理産業廃棄物について、これまでの水銀を含む特別管理産業廃棄物の措置に加え、新たに以下の措置が必要です。

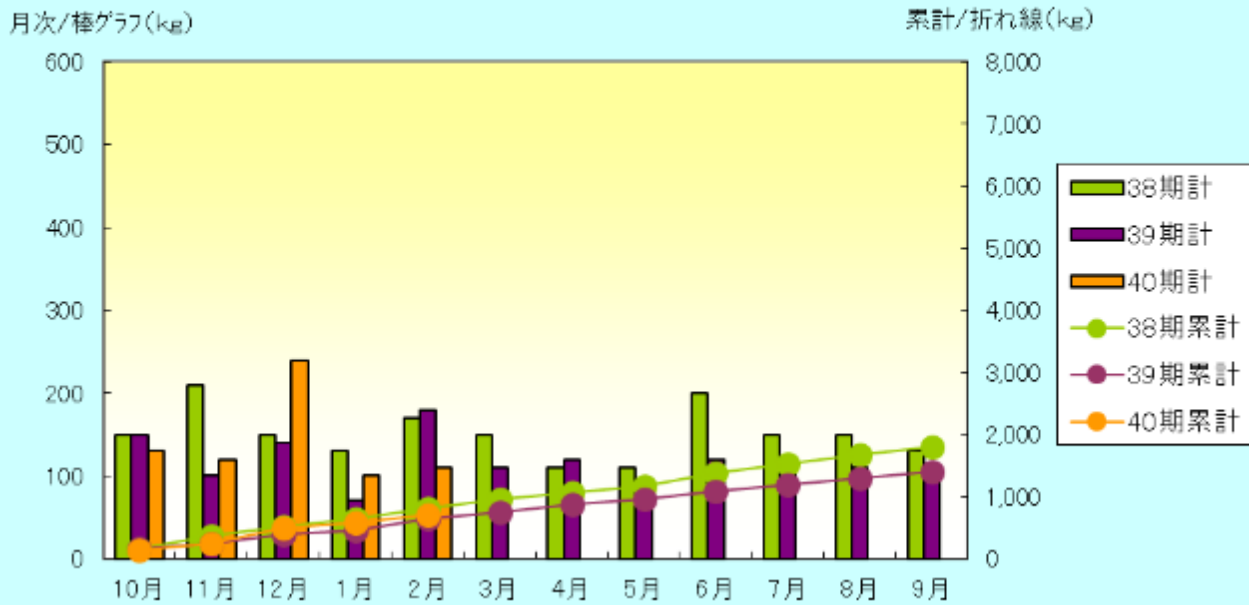
項目	必要な措置
処分・再生	<ul style="list-style-type: none">・ 水銀又はその化合物が大気中に飛散しないように必要な措置をとること。・ 水銀回収の対象となる特別管理産業廃棄物については、ばい焼設備によりばい焼、又はその他の加熱工程により水銀を回収すること。

☑「水銀使用製品産業廃棄物」及び「水銀含有ばいじん等」に関する共通の新たな措置

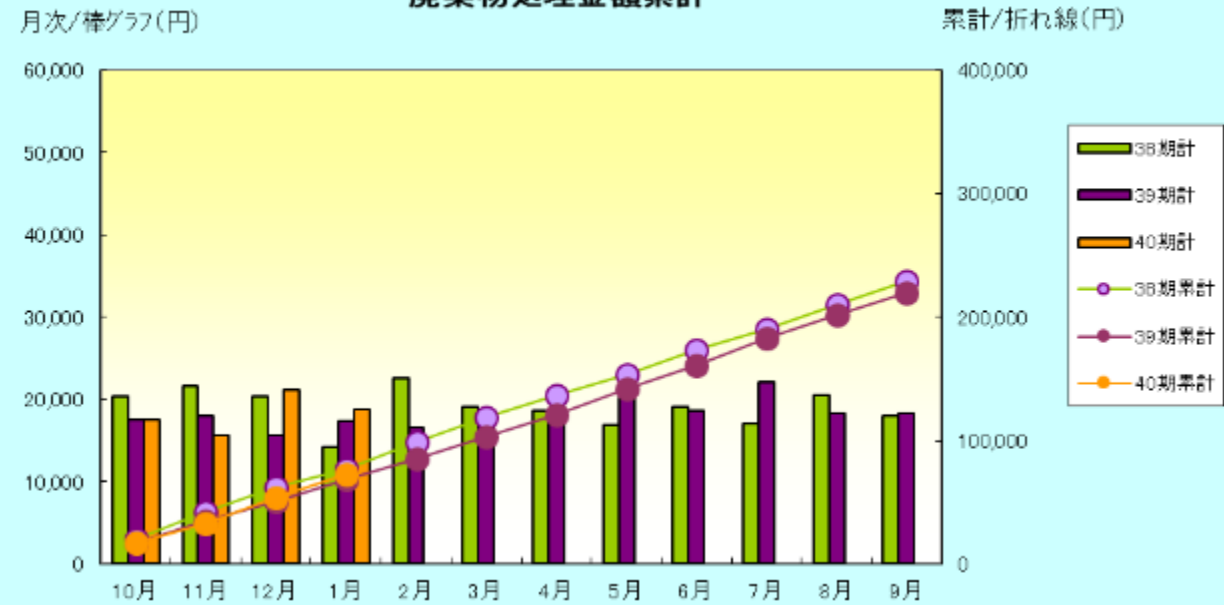
「水銀使用製品産業廃棄物」及び「水銀含有ばいじん等」に共通して、以下の新たな措置が必要です。

項目	必要な記載事項等
業の許可証	取り扱う廃棄物の種類に「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」が含まれることが必要です。 <small>注)平成29年10月1日時点で、これらの廃棄物を取り扱っている場合、変更許可は不要です。</small>
委託契約書	委託する廃棄物の種類に「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」が含まれることを明記すること。 <small>注)平成29年10月1日以前に、契約締結している委託契約書については、新たに契約変更等をする必要はありません。</small>
マニフェスト	産業廃棄物の種類欄に「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」が含まれること、また、その数量を記載すること。
廃棄物保管場所の掲示板	産業廃棄物の種類欄に「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」が含まれることを明記すること。
帳簿	「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」に係るものであることを明記すること。

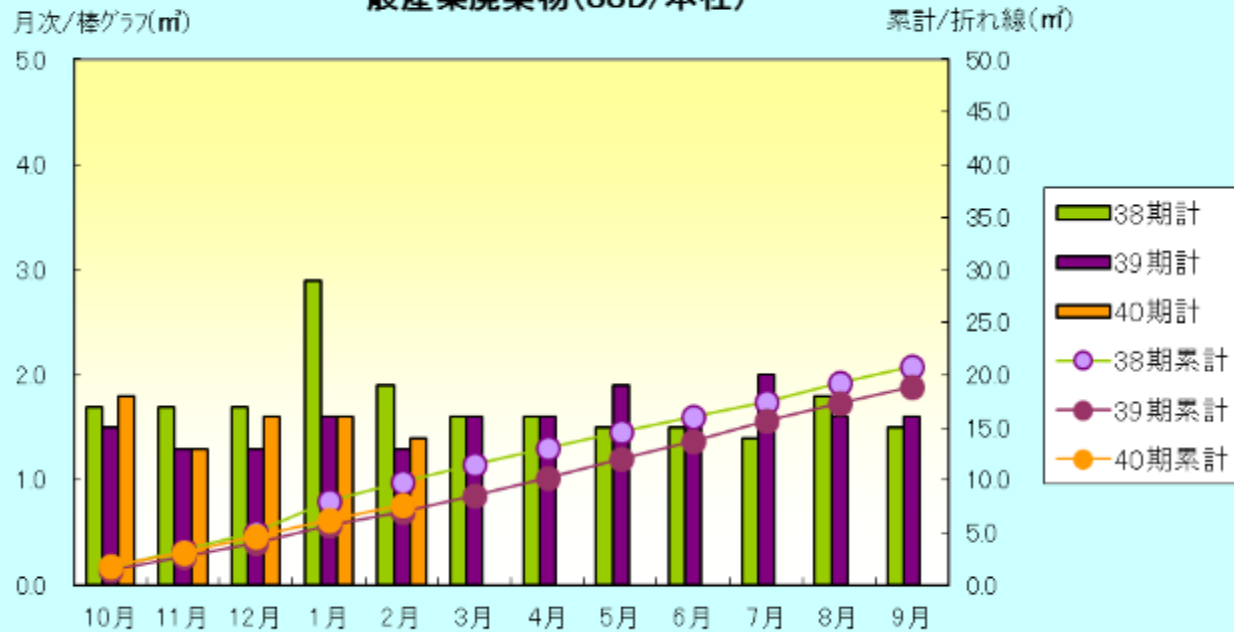
一般廃棄物(SSD/本社)



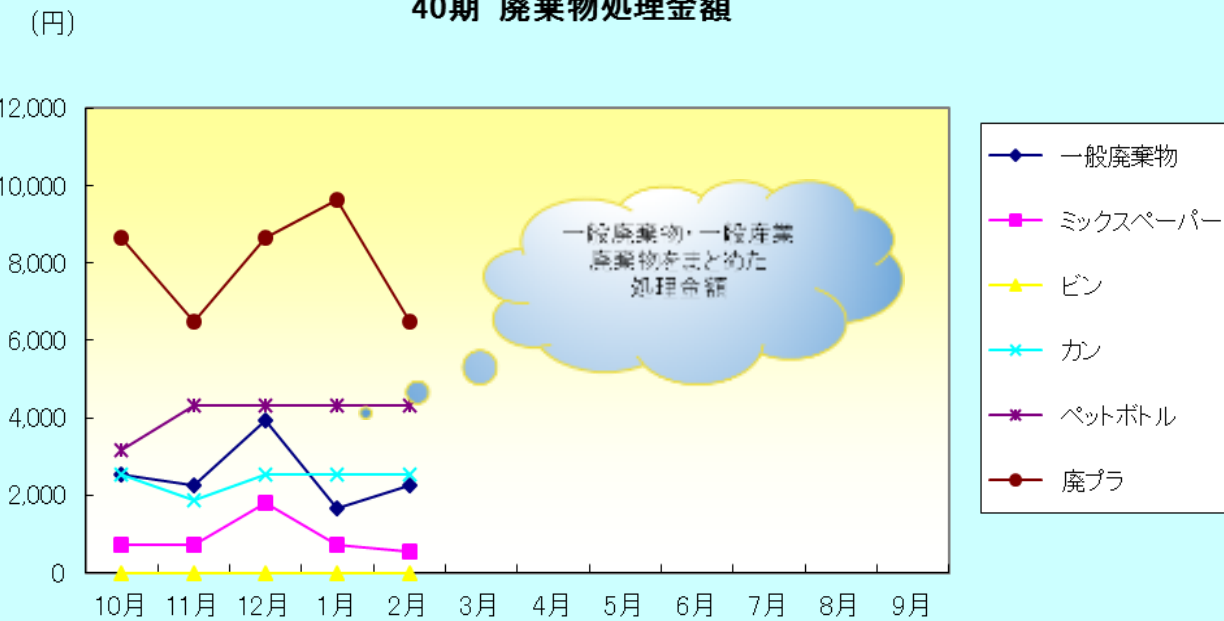
廃棄物処理金額累計



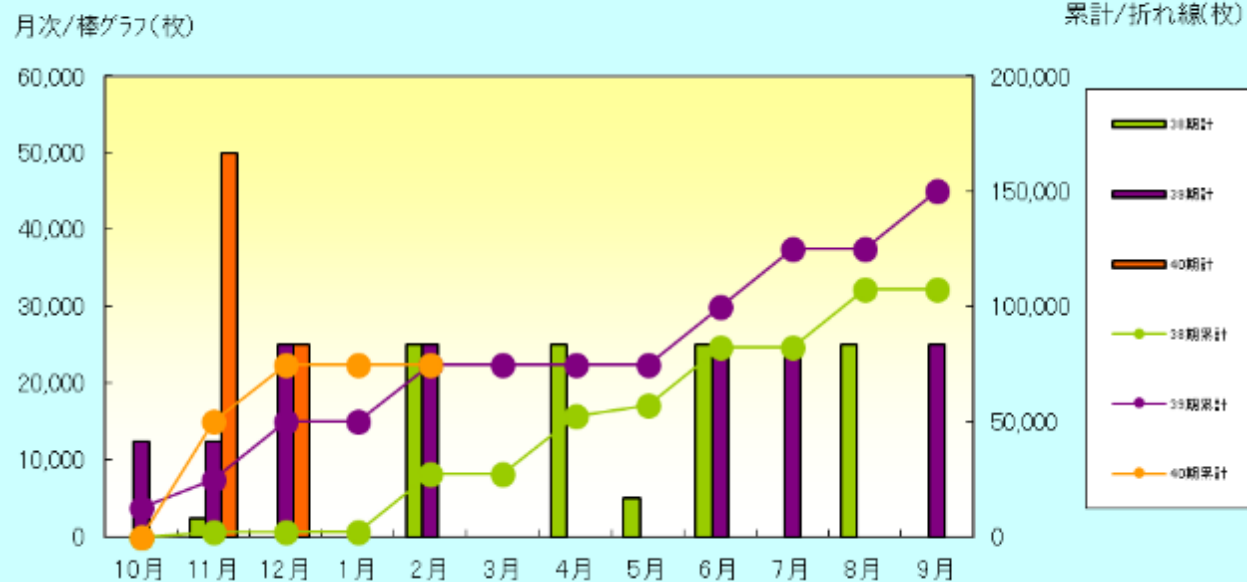
一般産業廃棄物(SSD/本社)



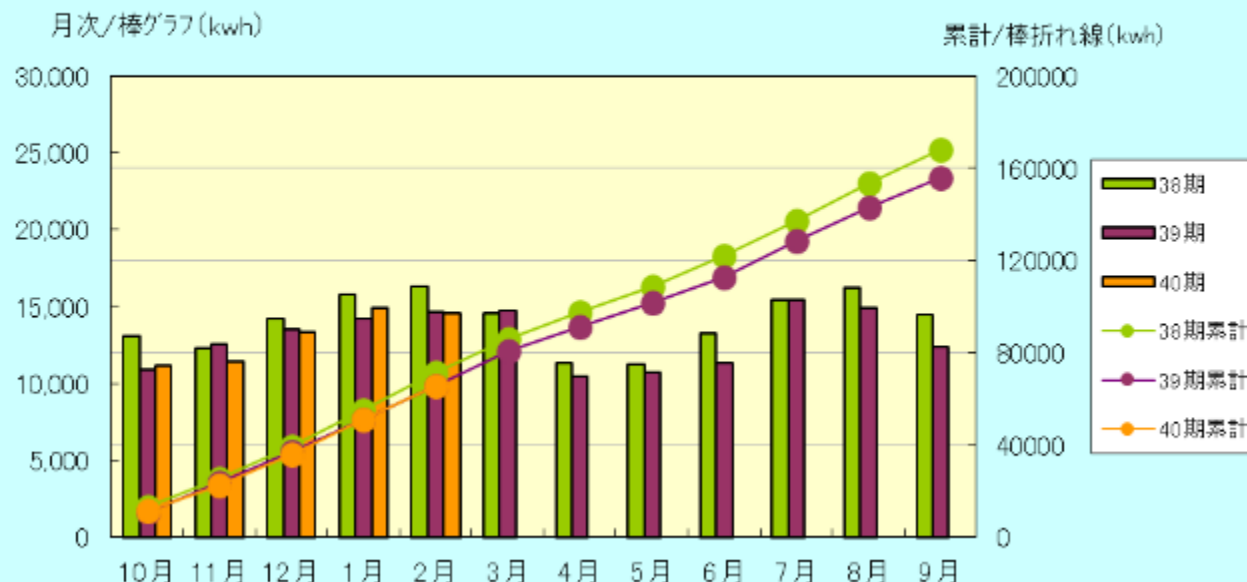
40期 廃棄物処理金額



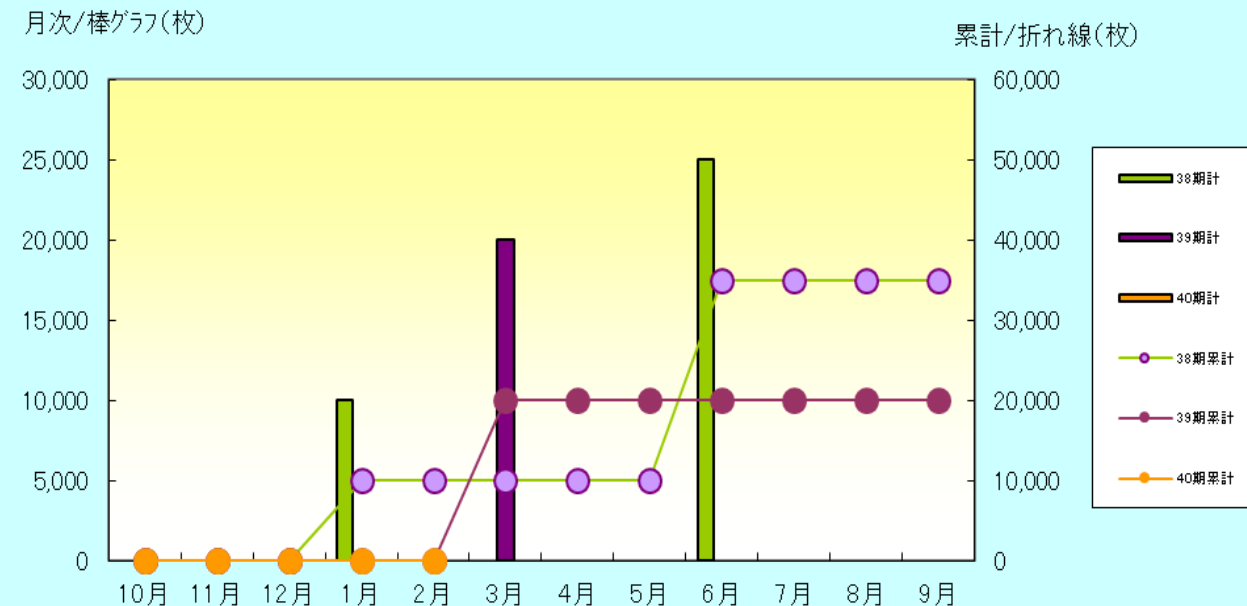
コピー用紙購入量(SSD/本社)



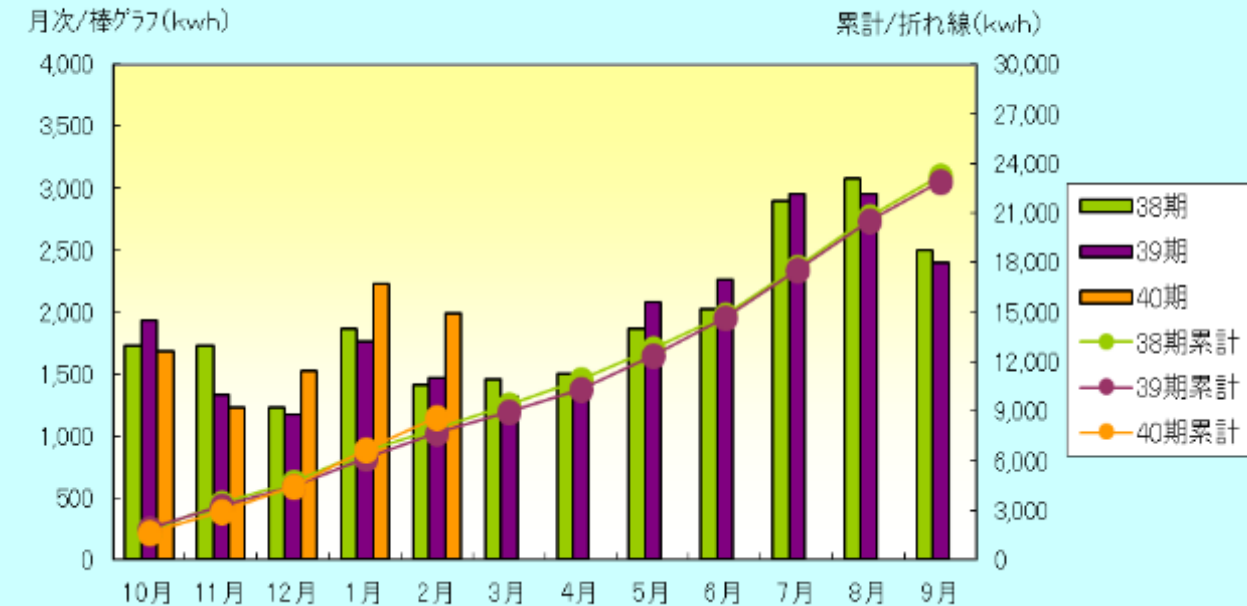
電力使用量(SSD/本社)



コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)



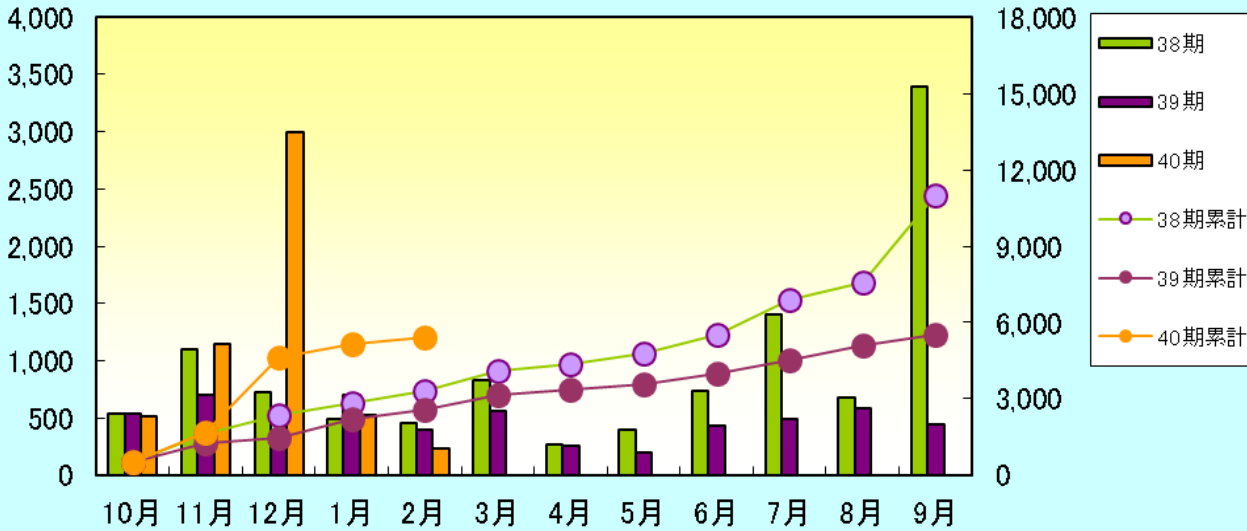
電力使用量(SSD/関西営業所)



ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

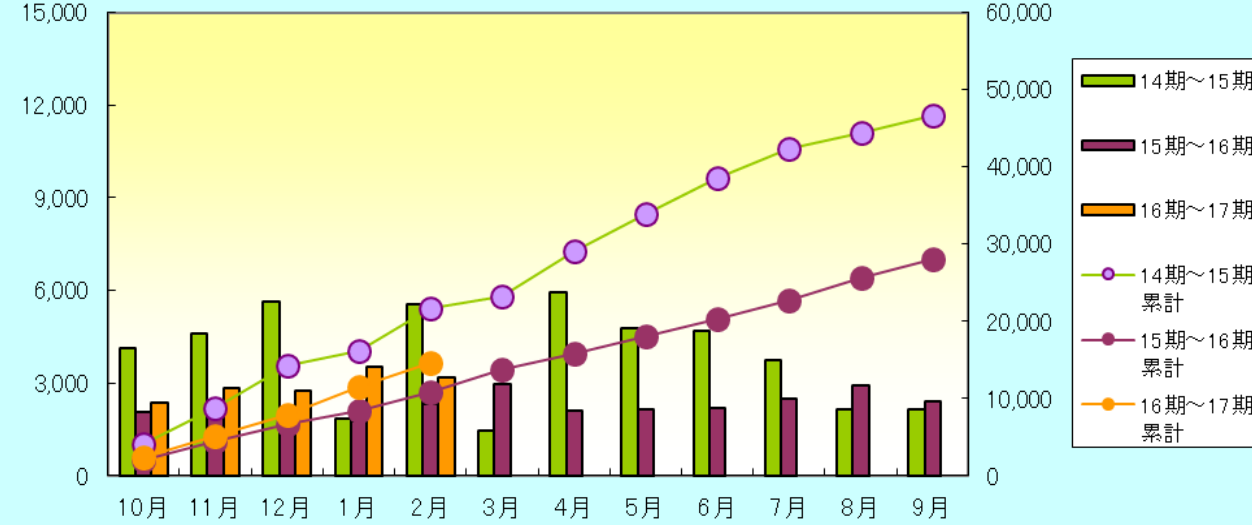
累計/折れ線(個)



電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

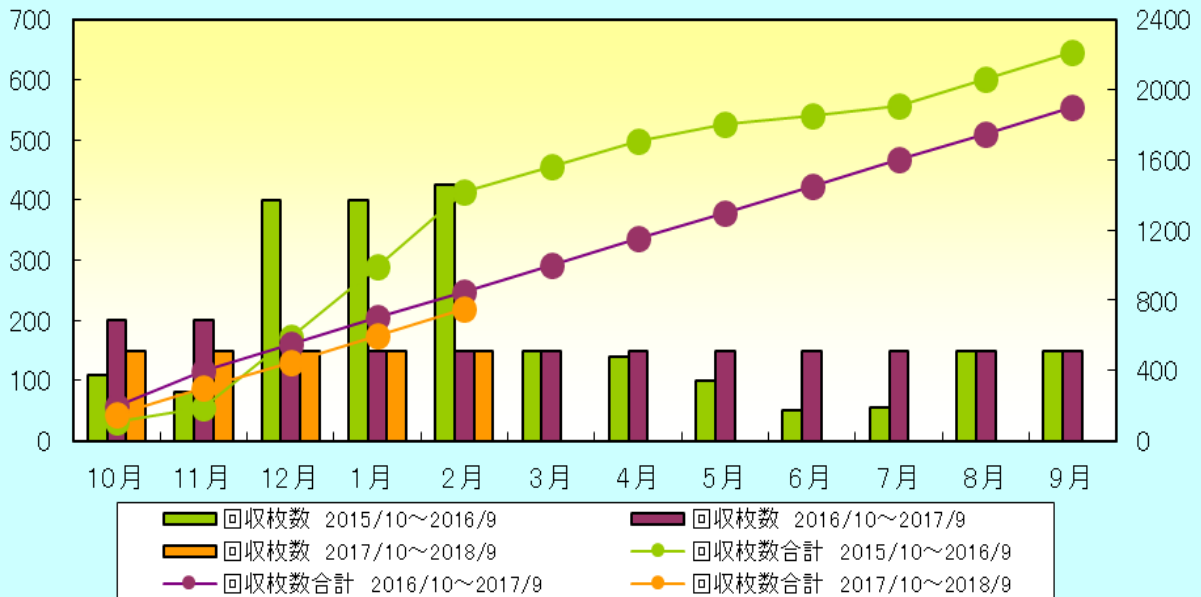
累計/折れ線(kwh)



使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

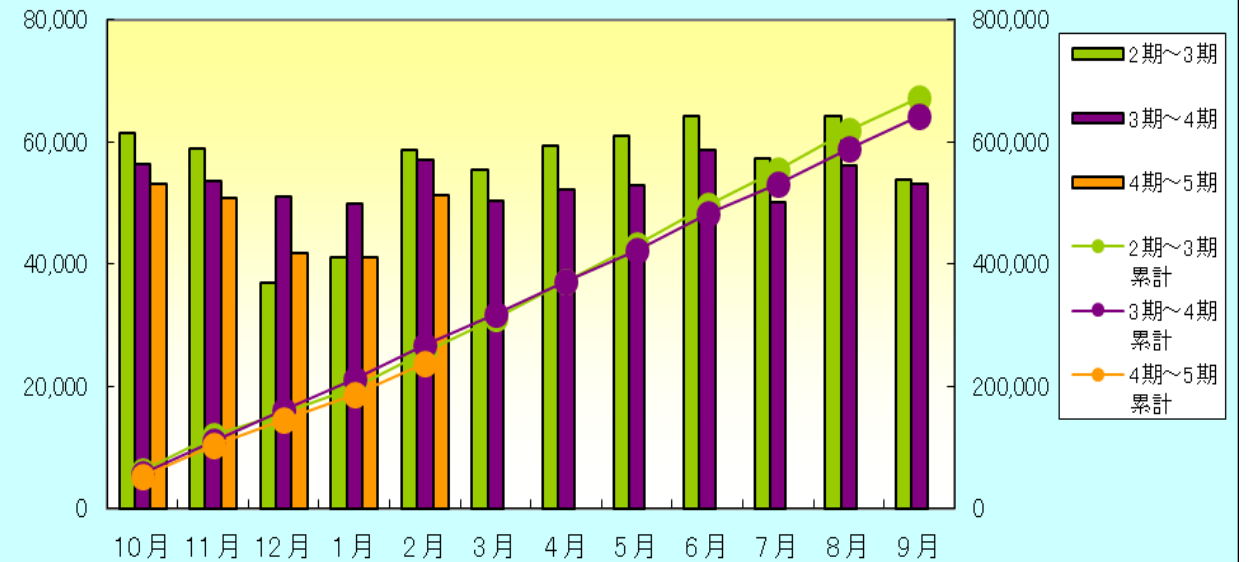
累計/折れ線(枚)



電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



CSR Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

活動報告

- ①TOPICS
- ②地域貢献活動
- ③ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ④人財育成への取り組み

TOPICS

●「第3回ヘルスケアIT 2018（開催期間：4月18日～20日）」のセミナーに登壇しました！

サンシン電気（株）は、「第3回ヘルスケアIT 2018（於：東京ビッグサイト）」のセミナー『東京都の中小企業における健康経営の取り組み』において、中規模法人の取り組み事例として『サンシン電気(株)の健康づくり・健康経営への取り組み』について発表致しました。

セミナーでは、具体的な事例を挙げ、健康経営への取り組みのきっかけ、具体的な取組内容（人事制度・仕組みづくり、健康な職場づくり、日頃の取り組み・行政との関わり）、健康経営に取り組んでからの社員の変化並びに健康経営の先に目指すもの、について発表致しました。

大勢の方々に聴講頂き、弊社の健康経営への取り組みをご紹介できる大変貴重な機会となりました。

聴講頂きました方々にこの場をお借りして御礼申し上げます。

今後も、継続して社員のヘルスリテラシーの向上、社員とご家族の健康と幸せのために心身ともに健康なワーク・ライフ・バランスの向上に努め、全社を挙げて健康経営を推進して参ります。



地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（3月参加人数：延べ16名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（シグマ・フード・サービス）
- 動物介在ボランティア活動実施（シグマ・フード・サービス）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ：桜（4月）

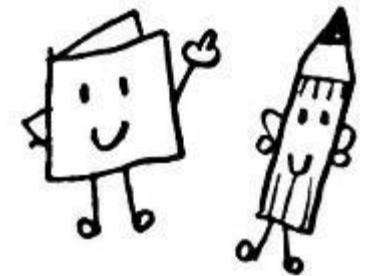


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養してる社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 毎月1回、マッサージ・リフレクソロジーサービスを実施（女性を中心に毎月10名参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2017年5月）
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2018（中小規模法人部門）」の認定取得（2018年2月）⇒2年連続！
- 東京都より「平成29年度スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「平成29年度スポーツエールカンパニー」の認定取得（2017年11月・12月）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・英会話・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAを全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能



編集
後記

PROFIT CENTRE Y.M.

今年は桜があっという間に開花しましたが、例年のように、開花してすぐに悪天候が続く、ということもなく、お花見を楽しまれた方も多かったと思います。お花見と言えば、ソメイヨシノが有名ですが、日本には10種のサクラ属の基本野生種があり、その中でもヤマザクラが代表的な種で、和歌にも数多く詠まれています。サクラの仲間では寿命が長く、樹齢500年を超えるものもあるそうです。また、ヤマザクラは、ソメイヨシノとは異なり、葉芽と花が同時に開くため、長くお花見を楽しむことが出来ます。家具の材料としても人気が高く、樹皮は「樺細工」としても利用されています。また、「吉野の桜」とは、本来ヤマザクラを指しており、日本の象徴とされた桜でもあります。今から来年のお花見が楽しみになってきました！